一般社団法人 日本食育学会

新規

会長　　田島　眞　殿

2021年度 日本食育学会認定 食育推進企業・団体 申請書

当社・団体は、下記のとおり食育推進企業・団体に申請致します。

年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業・団体名 | |  |  |
| 代表者（ふりがな） | | 氏名：　　　（　　　）　役職： |  |
| 連絡担当者（ふりがな） | | 氏名：　　　（　　　）　役職： |  |
| 連絡先 | 住所 | 〒 | |
| TEL |  | |
| E-mail |  | |
| 日本食育学会会員の有無 | | 賛助会員　・　非会員 **※1**　　（該当に○印） | |
| 主な食育活動 **※2**  （20～50文字程度） | |  | |
| 食育基本法（A）または  食育推進基本計画（B）のうち該当するもの  （あてはまるもの全てに☑印をつけてください。  複数可。その他の場合は  その内容をかっこ内に  記載してください。） | | □A1. 国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成に貢献する活動  □A2. 食に関する感謝の念と理解を深める活動  □A3. 食に関する体験活動の実践  □A4. 伝統的な食文化を体験し理解を深める活動  □A5. 環境と調和した生産等を知り理解を深める活動  □A6. 食料生産者との交流を通じて国産食料への理解を深める活動  □A7. 食品の安全性の確保等における知識や理解を深める活動  □B1. 食育に関心を持っている国民を増やす活動  □B2. 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす活動  □B3. 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす活動  □B4. 朝食を欠食する国民を減らす活動  □B5. 中学校における学校給食の実施率を上げる活動  □B6. 学校給食における地場産物・国産食材を使用する割合を増やす活動  □B7. 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上とるなど栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす活動  □B8. 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持、減塩、適切な食事等に気をつけた食生活を実践する国民を増やす活動  □B9. ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす活動  □B10. 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす活動  □B11. 農林漁業体験を経験した国民を増やす活動  □B12. 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす活動  □B13. 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす活動  □B14. 食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている国民を増やす活動  □B15. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 主な食育活動内容について該当する上記A1～B15の項目番号を対応するように記載の上、添付資料名（種類）を記載してください **※3** | | 項目番号：添付資料名 | |
| 食育活動に関して工夫  している点やPRしたい点を記載してください（200字以内を目安に） | |  | |

【記載にあたって】

※1　非会員の企業・団体が認定された場合は、会員として本旨の役割を果たすことが望ましい。

※2　認定された場合、ご紹介する際に活用させていただきたいと存じます。貴社・貴団体の主な食育活動を簡潔に（20～50文字程度で）表現してください。

※3　添付する資料名やファイル名を記載してください。写真は5枚以内を目安にしてください。CSR、CSV等の報告書の場合は、該当のページ番号を記載してください。ホームページの場合はURLアドレスを記載してください。

　　例）A1, A3: こども料理教室（ちらし）